

東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
作成者（著者）	東邦大学医学会編集委員会
公開者	東邦大学医学会
発行日	2021.03.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 68(1).
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD59758142

第 68 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬 (株)	シーメンスヘルスケア (株)	SOMATOM X.cite
田辺三菱製薬 (株)		

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：中野裕康
 編集委員：赤羽悟美
 片桐由起子
 盛田俊介
 佐藤二美
 編集顧問：伊豫田明

弘世貴久 池田隆徳
 近藤元就 水野雅文
 内藤篤彦 南木敏宏
 高橋寛 和田弘太
 津熊久幸

(ABC 順)

編集後記

学会誌の主な役割は、質の良い原著論文を多数掲載することにあります。そのため、主役はあくまでも原著論文です。しかしながら、東邦医学会誌では学術誌としての発展を目指して、巻頭言、世界の研究室から、教室紹介、学会参加記、編集後記など、多くの読者に読んで頂けるように様々な工夫が施されています。例年、巻1号では3月に発刊されることもあって、今年度で退任される教授の履歴および最終講義の概要を掲載しています。その教授がこれまで歩んできた研究者・教育者・診療医としての人生の生き様を垣間見ることができます。興味深いのは、その後に関わりの深い現役教授によって、「送別の辞」と題した解説がなされていることです。退任される教授の東邦大学への貢献を改めて知ることができる貴重な企画だと思っております。

退任される教授の先生方は、長年、東邦大学医学部あるいは附属病院でご活躍なされたことは言うまでもありませんが、同時に東邦医学会雑誌の編集委員あるいは査読者として、数多くの論文の発行に携わっていただいた功労者でもあります。特に査読については、原著論文の質を担保する上できわめて重要な業務である一方、かなり負担を強いられる作業でもあります。というのも、本誌では原著論文の査読を学内の教授あるいはそれに準じた先生方を中心に行っていることもあり、自分の専門領域とはやや異なる分野についても査読することがあります。まずはその論文に

関する学術的情報を収集し、投稿された論文の新規性や新見の有無、研究の妥当性や進め方などについてコメントしなければなりません。その論文が学位論文ということになれば、さらに踏み込んだコメントをすることがあります。退任なされる教授の先生方は、その業務を数多くご経験なされました。この場を借りて、改めて厚く御礼申し上げます。

今後も編集委員会で様々な興味ある企画をしていきますので、読者の皆様におかれましても英文誌、和文誌ともに末永く愛読していただければ幸いです。

(池田隆徳)

東邦医学会雑誌 第68巻 第1号

令和3年3月1日発行

編集兼 中野裕康
 発行人

〒143-8540 東京都大田区大森西5丁目21番16号
 東邦大学医学部本館 3階

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3764-1642

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原3-46-10

株式会社 杏林舎